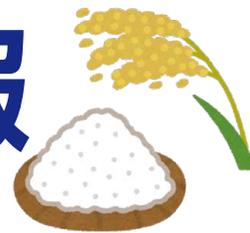




# 緊急水田農業情報

(令和4年5月)



**令和3年産米は、前年からの民間在庫量が多かったため、  
価格が大幅に下落しました。**

**需要のある作物への転換に取り組みましょう!!**

**(☆営農計画書の変更は6月末まで可能)**

## ◆主食用米の作付上位 10 道県の民間在庫の状況

単位：玄米万トン

県名	令和3年2月 ①	令和4年2月 ②	対前年同月差 ② - ①	対前年同月比 ②/① (%)
宮城	17.9	20.1	+ 2.2	+ 12.4
<b>栃木</b>	<b>15.5</b>	<b>17.4</b>	<b>+ 1.9</b>	<b>+ 12.5</b>
秋田	23.8	25.0	+ 1.2	+ 5.1
北海道	34.1	35.0	+ 0.9	+ 2.8
岩手	14.3	14.9	+ 0.6	+ 4.6
山形	20.2	20.7	+ 0.5	+ 2.4
茨城	11.5	11.5	—	+ 0.1
千葉	8.0	7.3	△ 0.7	△ 8.8
新潟	24.3	21.6	△ 2.7	△ 11.3
福島	19.0	15.8	△ 3.2	△ 16.7
<b>全国計</b>	<b>293.0</b>	<b>299.0</b>	<b>+ 6.0</b>	<b>+ 2.0</b>

農林水産省「米穀の取引に関する報告」

栃木県産米は、中食・外食などの業務需要の割合が高いことから、令和4年2月時点での米の民間在庫量前年と比べて増加しています。

## ◆本県産の品種銘柄別の相対取引価格（2月時点）

単位：円/玄米 60kg（税込）

品種銘柄	令3年産 ② (出回り～R4年2月)	令和2年産 ① (出回り～R3年10月)	価格差 ②-①
コシヒカリ	12,172	13,665	▲ 1,493
あさひの夢	11,423	12,507	▲ 1,084
とちぎの星	10,661	12,164	▲ 1,503
全国全銘柄平均	12,944	14,529	▲ 1,585

農林水産省調べ

本県産の令和3年産の品種別の相対取引価格は、令和2年産と比べ、いずれの品種銘柄も1,000円以上安くなっています。

このまま在庫が積み上がるとさらに需給バランスが崩れ、米価下落が懸念されます。令和4年産の米の作付にあたっては、作付参考値を目安として、適切な主食用米の生産が行われるよう、**需要のある作物への作付転換に取り組みましょう。**

# 作付転換拡大緊急対策支援を活用しましょう!

主食用米の急激な需要減少に対応するため、緊急的に、主食用米から飼料用米等への作付転換の拡大の取組に対して助成します。

## 対象となる取組は?

主食用米から対象作物への作付転換した水田面積(対象作物面積の拡大)に対して助成します。

## 対象となる作物は?

飼料用米、米粉用米、輸出用米、麦、大豆(いずれも基幹作)

## 交付額は?

5,000円/10a(県2,500円/10a+国2,500円/10a)  
県と同額の上乗せが国から生産者に直接交付される。

## 事業主体は?

地域農業再生協議会

## 助成を受けるための要件は?

作付転換が定着するよう、単収向上等の技術対策を合わせて実施すること。

### [飼料用米、米粉用米、輸出用米]

- ◆ 多収品種の導入、栽培マニュアルに基づく技術対策(適正な施肥等)の励行、フレコン・バラ出荷 等

### [麦・大豆]

- ◆ 栽培指針に基づく技術対策の励行(排水対策等) 等

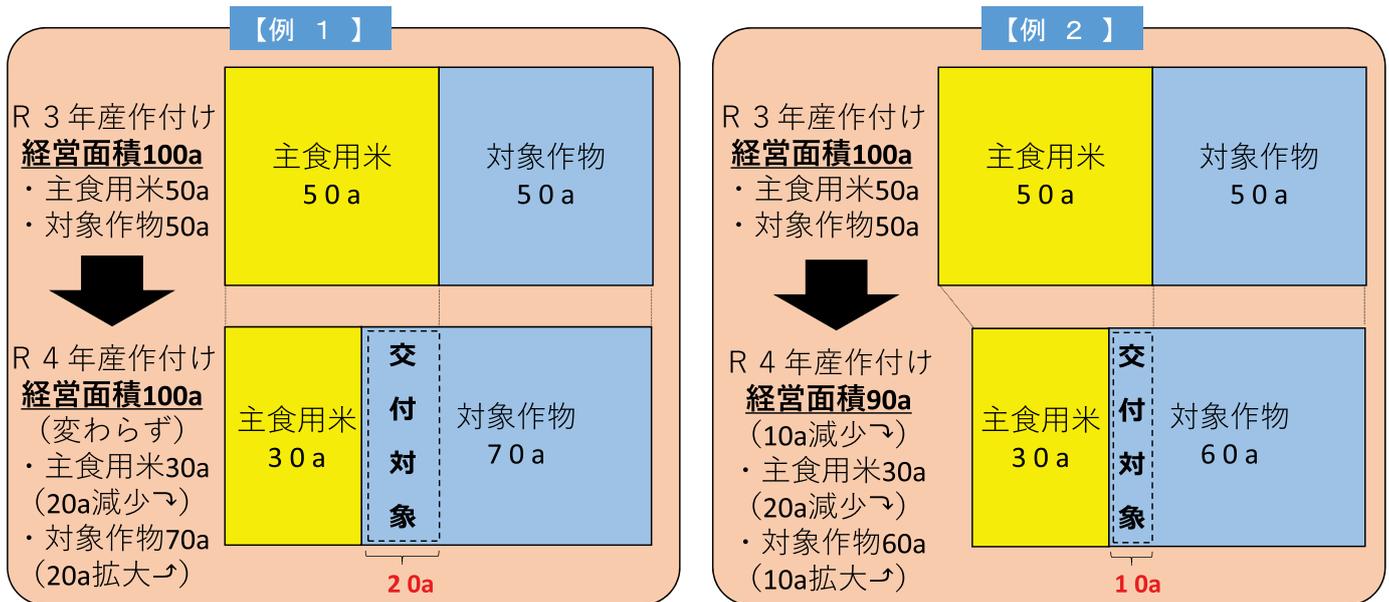
生産者毎に、原則として令和3年産からの主食用米の作付面積の減少分を上限とし、飼料用米等の対象作物の拡大面積に対して助成します。

ただし、経営規模を拡大した場合は、前述によらず、飼料用米等の対象作物の拡大面積から主食用米の拡大面積を減じた分を助成します。

主食用米の面積が前年産より減少していることが必要

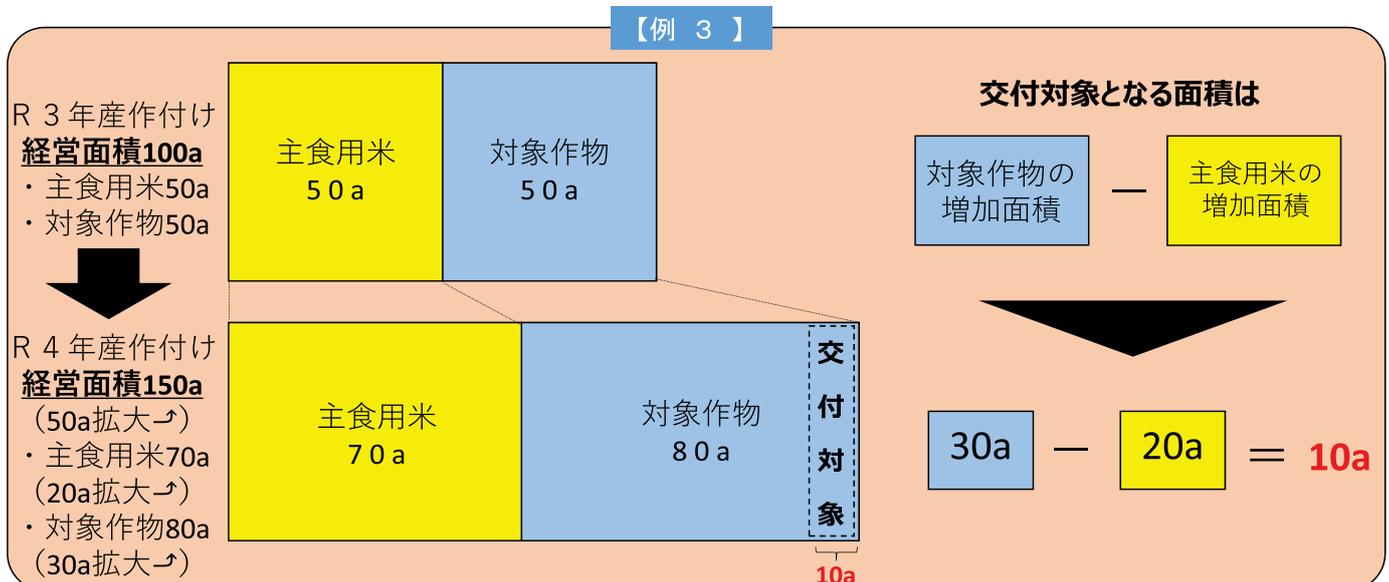
◆ 経営規模が前年産と同じ（または前年産より減少した）場合

⇒ 飼料用米等の対象作物の拡大面積に対して主食用米の減少分を上限に助成



◆ 経営規模が前年産より拡大した場合

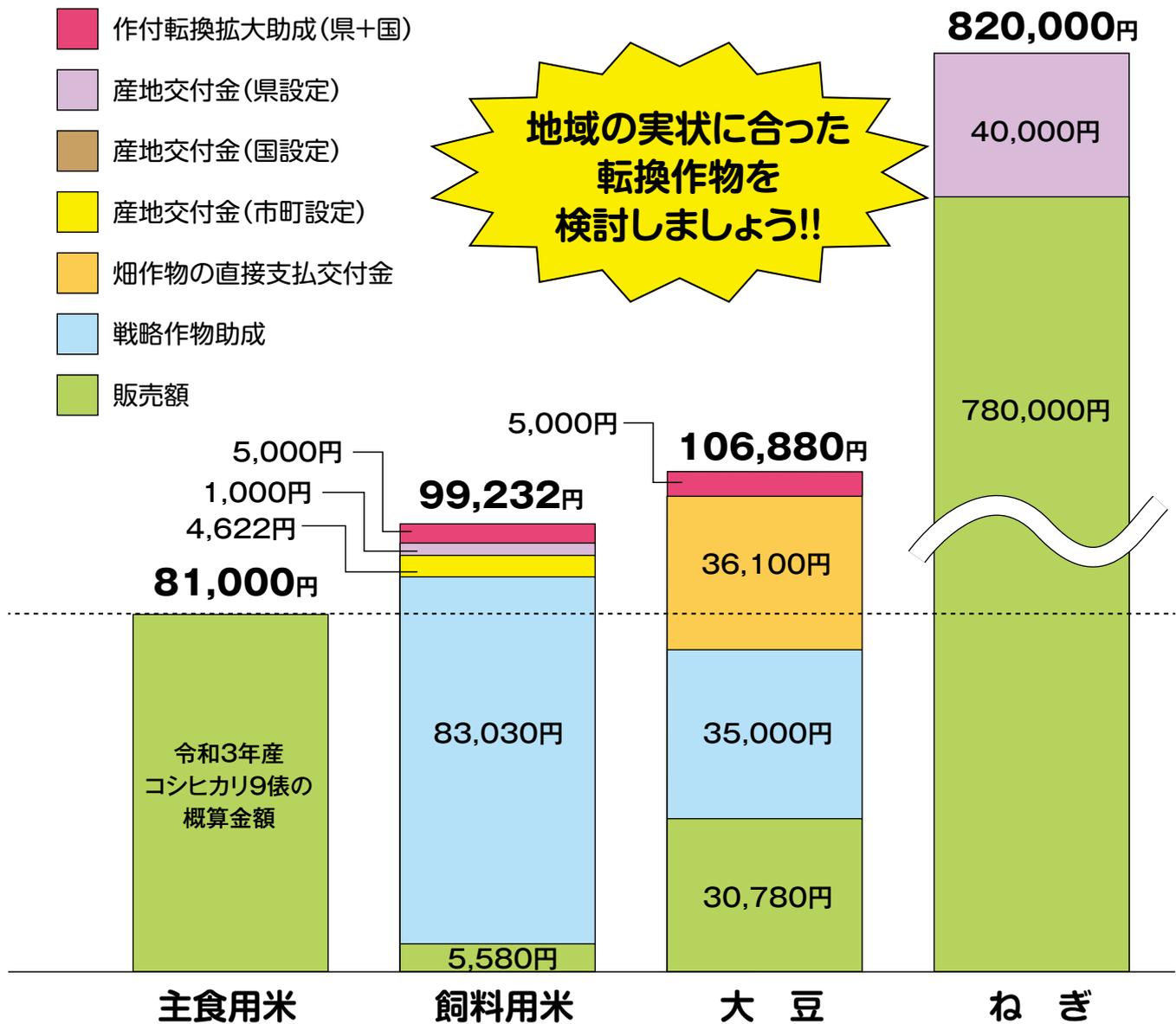
⇒ 飼料用米等の対象作物の拡大面積から主食用米の拡大面積を減じた分を助成



# 令和4年産米も厳しい需給環境が懸念されます 助成制度等を活用し、主食用米から 収益性の高い作物に転換しましょう!!



## 主食用米と転換作物との10aあたり収入イメージ



- 作付転換拡大助成は、原則として、主食用米を減少させ、**飼料用米、米粉用米、輸出用米、麦、大豆**(いずれも基幹作)に転換拡大した面積が対象であり、助成を受けるためには要件があります。
- 産地交付金(市町設定)は、令和3年産の県内平均設定額で、市町によって設定の有無、単価が異なります。
- 飼料用米の戦略作物助成は、令和2年産の県内平均交付実績額です。
- 大豆の畑作物の直接支払交付金は、グラフの値は令和2年産の1等交付単価で算出しています。また、目標収量の200kg/10aで算出しています。
- 大豆の産地交付金(市町設定)は、市町によってバラツキが大きいため計上していません。市町で助成措置を設けている場合は、別途助成を受けられます。

